

FY18-2 経営概況説明会

CEO Explanation

Creating New Customer Value through Innovations **新たな顧客価値の創造**



Mitsui Chemicals

淡輪 敏

Tsutomu Tannowa

Mitsui Chemicals Inc.
President & CEO

Nov. 15, 2018

Contents

- ▶ **Business Performance**
18年度上期決算と18年度見通し
- ▶ **Topics on Targeted Business Domains**
ターゲット事業領域のトピックス
- ▶ **Topics on Sustainability**
ESGトピックス
- ▶ **Financial Overview**
財務状況
- ▶ **Management Target for Sustainable Growth**
持続的成長に向けて

0→1 MAKE IT HAPPEN

2017年に策定した2025長期経営計画「VISION2025」を実行に移してから1年半が経過しました。

その間にも事業環境は大きく変化しています。直近でも、原油・ナフサ価格の上昇、米中の通商摩擦など

事業が影響を受ける可能性のある変化が起こっています。しかし我々はこれまで抜本的な事業構造改革を断行し、事業環境の変化・市況変動の影響を受けにくい体質へとポートフォリオを変革してきました。

そして今、ESGという大きなうねりを目の前にしています。公正で透明性の高いガバナンスはもちろんのこと、環境・社会と調和した持続可能な社会の実現に向けて、企業の役割がより一層求められています。

化学は新たな素材を創り出す無限のポテンシャルを秘めた産業です。あらゆる産業で活用され、各産業が産み出すイノベーションの起点となっています。つまり、化学は幅広い社会課題への具体的な解決策を提供できるユニークな産業であり、化学の力なくして持続可能な社会の実現は成しえません。様々な地球規模での社会課題を前に、ソリューションプロバイダーとしてイノベーションを主導していく役割を期待されていることを強く認識し、事業活動を通じた社会課題の解決に向けて更に邁進してまいります。

2018年11月15日

淡輪 敏

18年度は3年連続で過去最高益を更新見込み

(単位：億円)

摘 要	FY2016	FY2017	FY2018		比較	
	Results	Results	1H Results	Outlook	FY16→FY17	FY17→FY18
売上高	12,123	13,285	7,209	15,400	1,162	2,115
営業利益	1,021	1,035	497	1,060	14	25
営業外損益	△ 49	67	87	110	116	43
経常利益	972	1,102	584	1,170	130	68
特別損益	△ 114	△ 160	△ 27	△ 90	△ 46	70
当期純利益*	648	716	418	800	68	84
為替レート(円/\$)	108	111	110	110	3	△ 1
国産カワ(円/KL)	34,700	41,900	51,100	54,600	7,200	12,700

*「親会社株主に帰属する当期純利益」の意。後続スライドも同様

(単位：億円)

セグメント	FY2016	FY2017	FY2018		比較	
	Results	Results	1H Results	Outlook	FY16→FY17	FY17→FY18
モビリティ	407	423	201	425	16	2
ヘルスケア	101	108	63	130	7	22
フード&パッケージング	206	199	88	215	△7	16
基盤素材	385	389	184	370	4	△19
その他 (全社共通費用含む)	△78	△84	△39	△80	△6	4
合計	1,021	1,035	497	1,060	14	25

大阪工場での火災影響(▲35億円)を乗り越え
3年連続の最高益へ

FY18 Outlook

営業利益

1,060億円

売上高

15,400億円

ROS

6.9%

ROE

14.8%

Net D/E

0.70

株主還元

中間配当50円/株*、期末50円/株*

自己株取得100億円

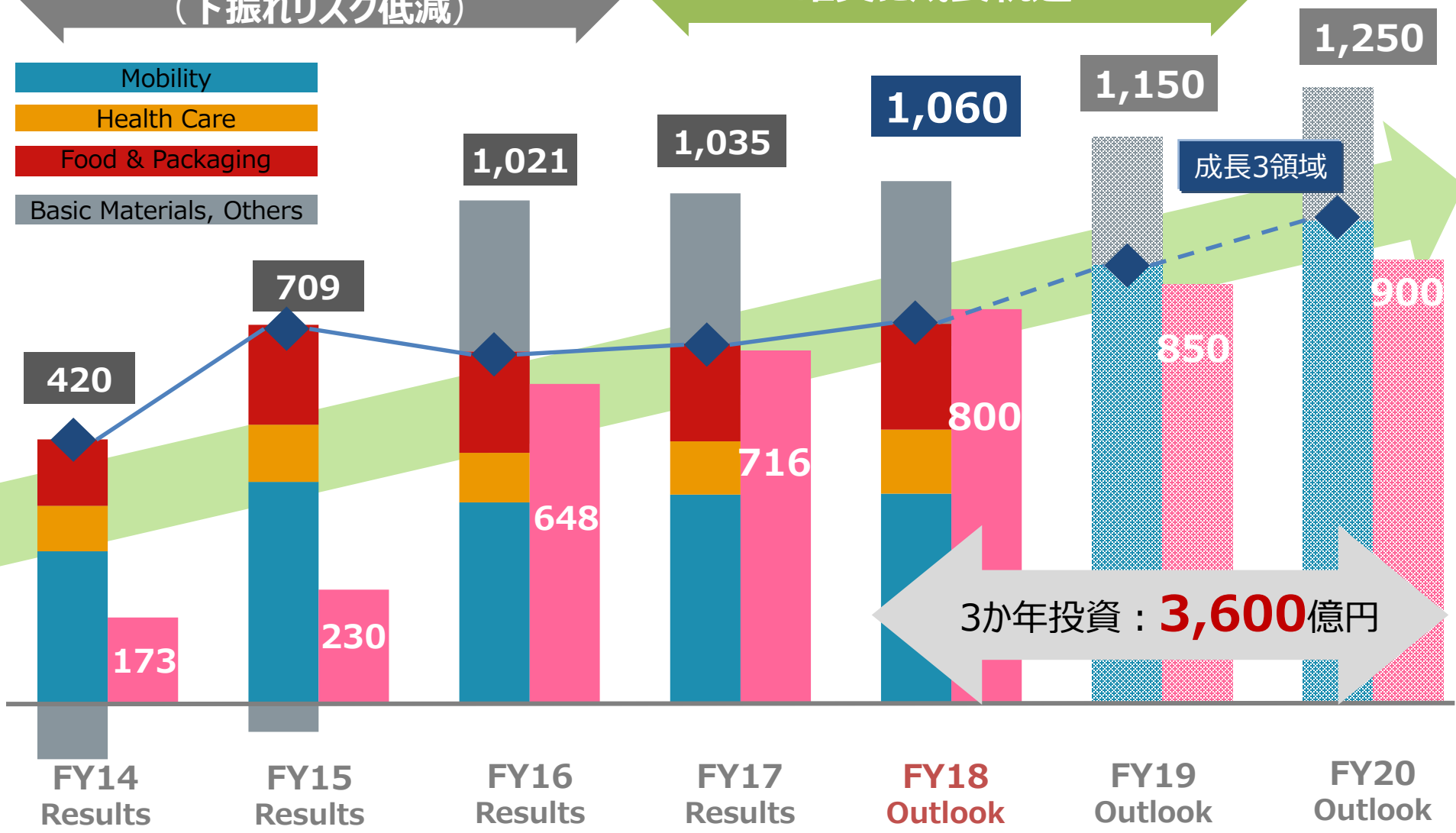
*2017年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しています。

更なる成長へ向けて投資強化

安定収益体制を構築
(下振れリスク低減)

確実に成長軌道へ

(単位：億円)



18
年度の課題
7 ISSUES

事業戦略

①成長3領域の拡大・成長

投資案件の拡充、周辺事業進出等の事業拡大
需要に対応した設備能力の確保

②次世代の新事業の育成、新製品創出の加速**③基盤素材事業の更なる競争力強化**

工場基盤

④先進技術活用による工場基盤の強化**⑤安全技術の向上、生産現場力の強化**

マネジメント

⑥グループ・グローバル経営基盤の強化**⑦ESG経営の推進**

Contents

- ▶ **Business Performance**
18年度上期決算と18年度見通し
- ▶ **Topics on Targeted Business Domains**
ターゲット事業領域のトピックス
- ▶ **Topics on Sustainability**
ESGトピックス
- ▶ **Financial Overview**
財務状況
- ▶ **Management Target for Sustainable Growth**
持続的成長に向けて

モビリティ

エラストマー、機能性ポリマー
機能性コンパウンド、エンブラ

01

成長3領域

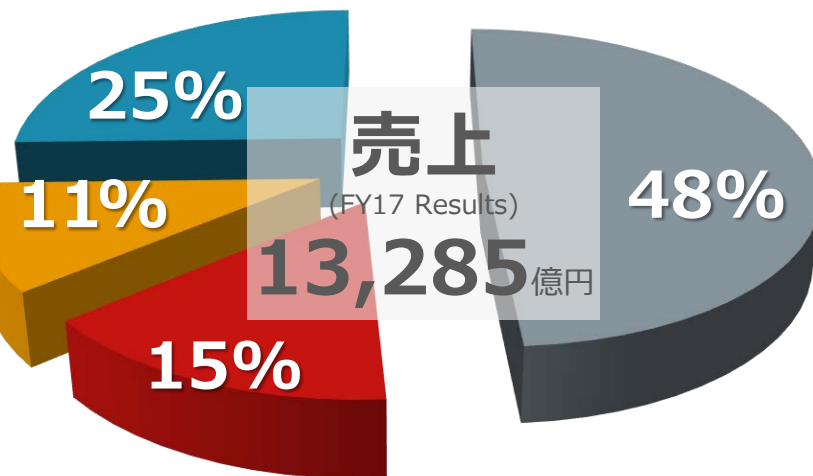


ヘルスケア

メガネレンズ材料、歯科材料
不織布、パーソナルケア材料

02

成長3領域



次世代

エネルギー、メディカル
アグリ、IoTソリューション

04

創出・育成



F&P フード&パッケージング

パッケージ材料、コーティング材料
農薬、種子

03

成長3領域



基盤素材

フェノール、PTA/PET、
ポリオレフィン、ポリウレタン他

05

競争力強化





》》Mobility

総合力を駆使したソリューションの提供



200億円の大型投資を決定

自動車ギア油・潤滑油添加剤
ルーカント® 新增設 (市原工場)

市原工場に10年振り
 大型新プラント

Iwakuni-Ohtake

20
 KTA

Ichihara
 (21年2月)

Background

世界的な **省燃費化** ニーズの拡大

Application

デフやトランスミッションのギア油、
 潤滑油添加剤



世界最大の潤滑油添加剤メーカー/ルーブリゾール
 との提携により、**グローバル展開強化**

オレフィン系エラストマー
タフマー® のデボトル増強 (シンガポール)

Japan
 50KTA

Singapore

200 → **225** KTA
 (20年7月)

+25
 KTA

Background

世界的な **軽量化** ニーズの拡大

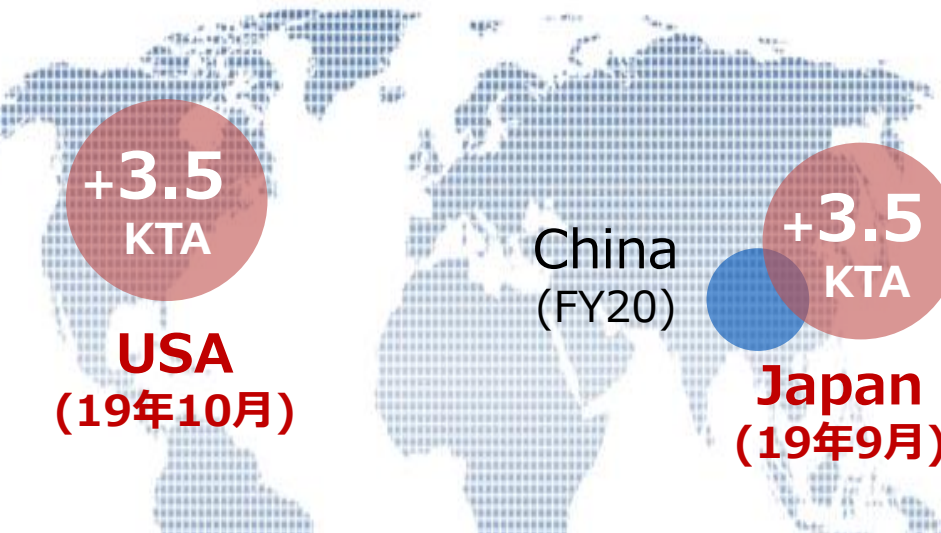
Application

バンパーやインパネなどの自動車内外装部品
 包装材、シューズなど多岐にわたる

更なる大型投資を検討中



ガラス長繊維強化PP(GFPP) モストロンL 日・米で新增設



Background

世界的な**軽量化** ニーズの拡大

Application

自動車のバックドアなどの金属代替

中国新拠点検討中
(Total 10KTA体制へ)

PPコンパウンド インド拠点増強検討中



Background

世界的な**軽量化** ニーズの拡大
成長するアジア需要の獲得

Application

バンパー、インパネなどの内外装部品

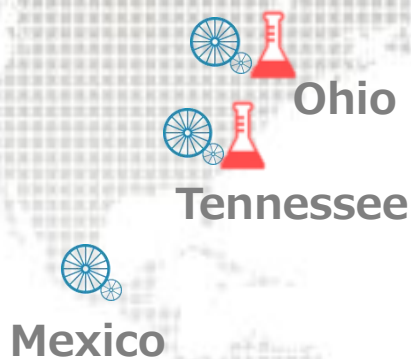
世界8極で
需要に応じた増強継続



通商政策に左右されない地産地消ポリシーによるグローバル拡大

America

440 KTA



Europe

50 KTA

(Including outsourced production capacity)



オランダ新拠点

30 KTA

(20年6月)

Production Capacity
(FY20)

1,110 KTA

Asia

620 KTA



インド拠点増強

+14 KTA

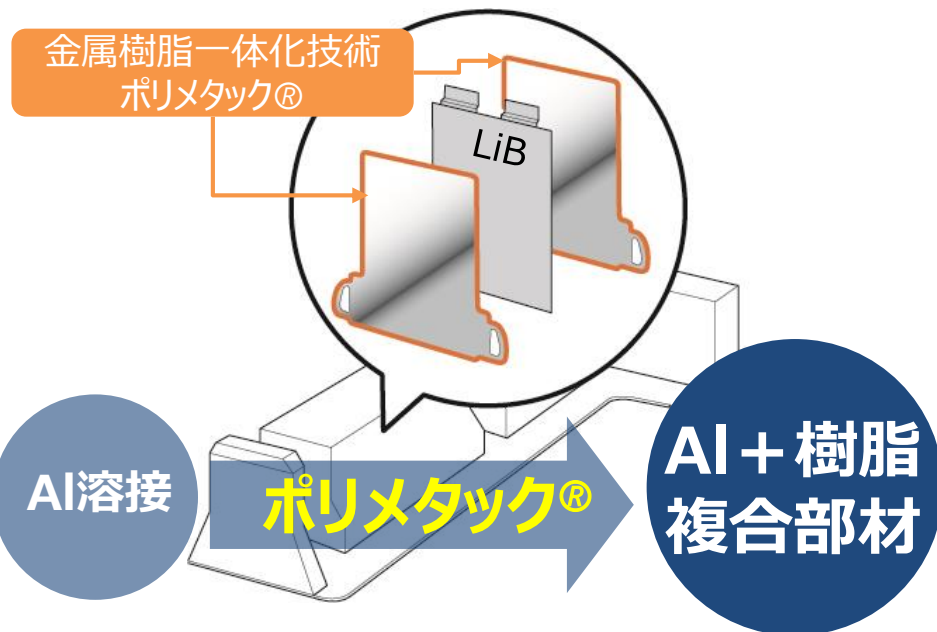
(FY20)





ポリメタック®による水冷LiBモジュールパーツ

LiBの高出力化、高容量化により、水冷による熱マネジメントが主流に



- ✓ 気密性向上による水漏れリスク減
- ✓ 部品の製造工程簡略化、軽量化
- ✓ 冷却水の流路解析と組み合わせた最適なパーツ設計提案

欧州OEM19年モデルに採用



Health Care

ケミカルイノベーションが、
Quality of Life に貢献

次世代アイウェア

TouchFocus™本格販売開始

①

LINEUP

ラインナップ充実

- ✓チタンフレーム販売開始(18年10月)
- ✓4シリーズ・61種類

②

DESIGN

高いデザイン性  GOOD DESIGN AWARD 2018 BEST 100

- ✓Good Design賞ベスト100受賞

③

SALES

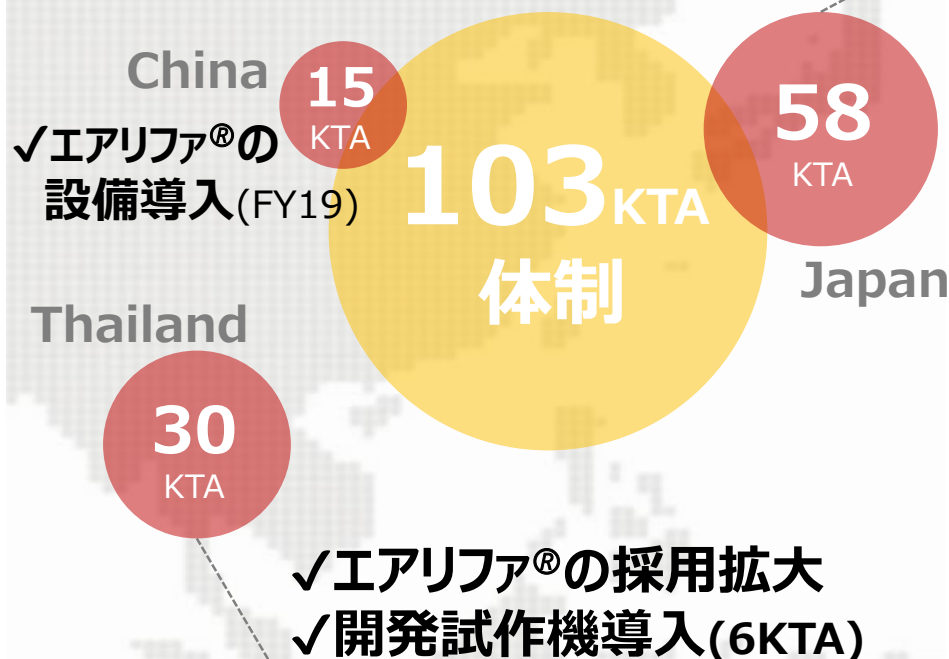
販売店舗の拡大 

- ✓日本全国20店舗 (18年11月時点)
- ✓100店舗(19年)へ順調に拡大

アジア・欧米への展開も進め、
5万本/年(FY22)を目指す

おむつの環境負荷削減に貢献
高機能不織布の拡大加速

- ✓名古屋/新工場(15KTA、18年10月)
- ✓四日市/増強(+6KTA、18年10月)



- ✓軽量・柔軟なエアリア®の拡大
- ✓更なる新拠点の設立検討中



バイオ法AAM 製造ライセンス事業の拡大

- ✓人口増加に伴い、**水処理ニーズ拡大**
- ✓**川や海への汚染排水の流出阻止**

バイオ触媒

遺伝子組換え大腸菌
を実用化

+

独自プロセス

シンプルな工程

常温・常圧反応

(銅触媒法との比較)

- ✓高い重合制御性、安全性
- ✓品質安定性
- ✓**CO₂削減▲40%**

水の浄化、CO₂削減の
両面で社会に貢献

生分解性 洗剤ビルダー

ポリアスパラギン酸の開発

- ✓液体洗剤の洗浄力アップ
- ✓**洗濯排水にも生分解を**

生分解性

金属イオン
捕捉能力
(+30%)

低濃度で
再付着防止

- ✓高感度な顧客への**販売スタート**

社会ニーズを背景に
欧州での提案加速



Food & Packaging

食糧問題へのソリューションを提供し、
新たな事業機会を獲得



殺菌剤 トルプロカルブ

水稲用殺菌剤として、FY15より国内販売開始

除草剤 シクロピリモレート

水稲用除草剤として登録申請済み

殺虫剤 ブロフラニリド

BASF社と長期商業化契約

*殺虫剤抵抗性対策委員会



2017年12月

- ✓IRAC*新カテゴリーに登録
- ✓両社の強みを生かし、グローバル展開を進める
- ✓各国登録申請を順次実施中

殺菌剤 キノフメリン

バイエル社とグローバルライセンス契約



2018年2月

- ✓新規作用性が高く評価
- ✓共同開発を推進し、グローバル展開を進める

動物薬

BAH社*とグローバルライセンス契約

*バイエル アニマルヘルス社



2018年7月

- ✓新規作用性が高く評価
- ✓BAHと共同で拡大するペット市場でのグローバル展開を進める

新規5原体の拡大等により、売上1,000億円(FY25)を目指す


 セラミックコンデンサ製造工程用フィルム
SP-PETの拡大

 セラコン市場急拡大
+10%

 スマートフォンの
 高機能化


MLCCメーカーの増産

- ✓ 休止設備再稼働 (FY18)
- ✓ 次期増設検討中

能力倍増でシェア拡大を目指す

 ボトルキャップ・パッキング材
ハイシートの増強

 化粧品市場好調 **+10%**


- ✓ 国内需要好調
- ✓ インバウンド需要好調
- ✓ 輸出の増加

相次ぐ化粧品メーカーの増産

- ✓ 国内増設で能力50%増 (FY19秋)

国内No.1シェアを堅持



フードロス削減に貢献する 鮮度保持パッケージのラインナップ拡充

重量物

Pal
Fresh™



FDA対応

業務用棚持ち延長

カット野菜、加工野菜、りんごなど

新製品

AdFresh™

アドフレッシュ

長期貯蔵、輸出入

長距離輸送

ぶどう、りんご、柿、柑橘、花卉類

時間軸

(~1週間)

SPASH
パッシュ



店頭棚持ち延長

カット野菜、葉菜類、豆類など

時間軸

(1~数ヶ月※)

“Time Shift Bag”

- ✓保存期間をコントロール
- ✓出荷タイミングを調整可能に
- ✓航空便から船便への切替に

軽量物

※品目、品種により期間は変わります

パッケージと科学的な保存レシピの組合せでトータルソリューション提案



Next Generation Business

境界・外縁領域のソリューション事業を創出





Energy Solution



発電事業、診断事業

- ✓ 診断累計2.5GW超え
- ✓ インドでの認証事業に参入

Medical Solution



細菌迅速検査

- ✓ 研究試薬提供開始
- ✓ 海外展開(シンガポール・EUでの臨床研究)

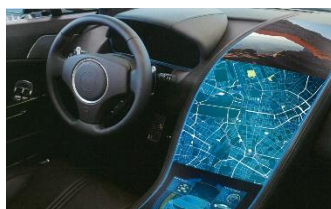
Agri Solution



新栽培システム(iCAST®)

- ✓ 米国・豪州での圃場試験良好
- ✓ 米・豪大規模農家での評価良好

IoT Solution



圧電センサ、次世代ディスプレイ材料

- ✓ 圧電フィルム μ -FLEX、村田製作所と協業
- ✓ 圧電ライン ピエゾラの用途開拓加速
- ✓ OLED向け透明PIの顧客評価進捗

Corporate Venturing



オープンイノベーション、CVC機能

- ✓ ちとせグループとの協業



インドでのソーラーパネルのBIS認証事業に参入(19年8月)

インド政府目標
2022年

100GW

*BIS認証：Bureau of Indian Standards（インドの標準規格）

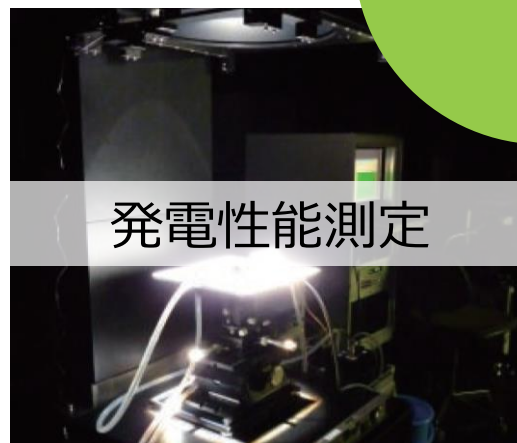


長期環境試験

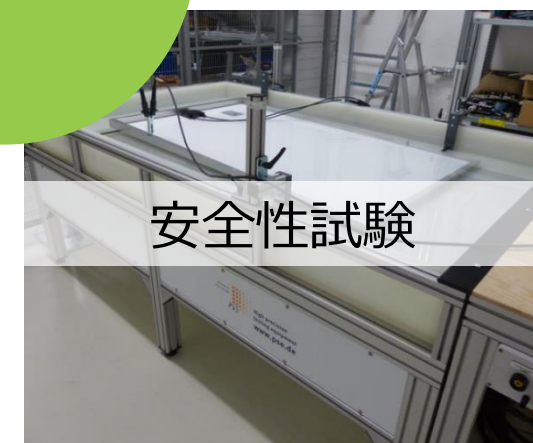


耐荷重性試験

BIS認証



発電性能測定



安全性試験

✓粗悪なパネル流入防止のため
全プロジェクトにBIS認証義務化

✓アーメダバードにBIS認証試験場
を設置(19年8月)

BIS認証の実績を積み重ね、インドでの発電診断事業に繋げる



バイオベンチャー企業群ちとせグループとの共同事業スタート

PHYT
Renaissance**(株)植物ルネサンス**
植物細胞培養技術の活用技術
TECHNOLOGY

- ✓三井化学Gの植物細胞培養技術
- ✓有用希少植物のわずかな切片から機能成分を製造

用途
APPLICATION

- ✓医薬品・化粧品・サプリメントなど

意義
MEANING

- ✓希少植物の機能成分を有効利用
- ✓乱獲リスクがなく、**生物多様性を保全**

Terraponica

(株)ティエラポニカ
微生物活躍型養液栽培技術
TECHNOLOGY

- ✓これまで不可能であった**有機物を原料とした養液栽培技術**

用途
APPLICATION

- ✓微生物活躍型養液栽培のコンサルティング

意義
MEANING

- ✓場所を問わず、高品質な野菜を栽培
- ✓食品残さを活用可能
- ✓特徴ある食味の野菜の生産

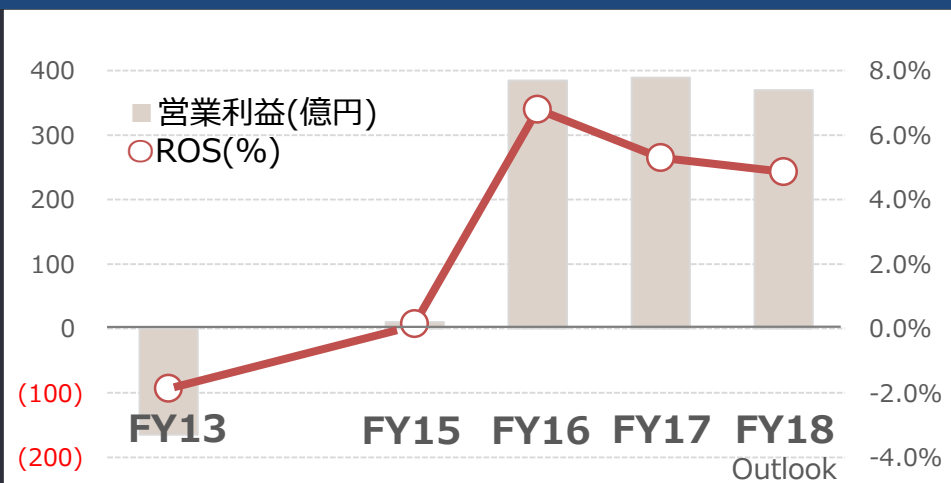


Basic Materials

社会・産業の基盤となる素材の提供



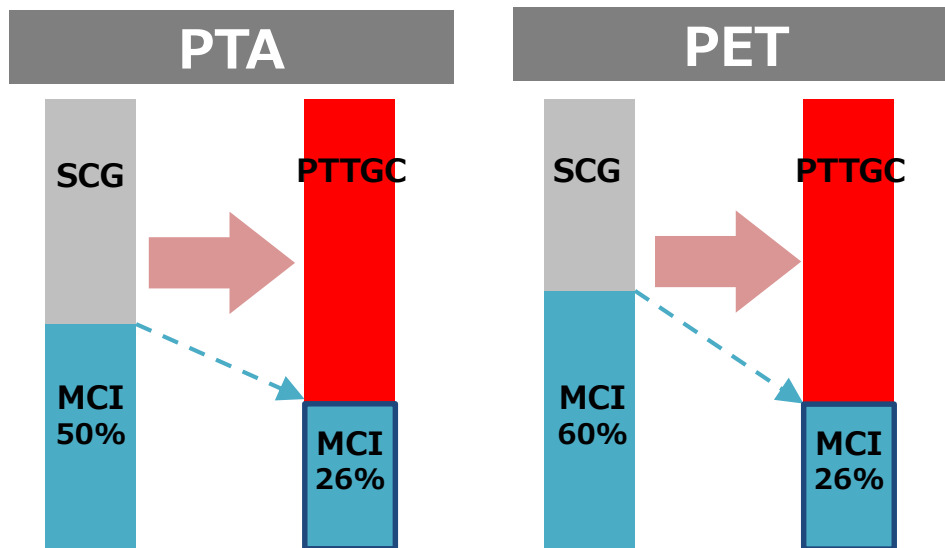
安定した収益基盤の構築



- ✓ **再構築3事業すべて黒字継続**
(フェノール、PTA/PET、ウレタン)
- ✓ **海外大型事業の稼働順調**
(エボリューションシンガポール、ニソンPJ)
- ✓ **更なる競争力強化**
(大阪ガスタービン、高純度C3、誘導品増強、PPのB&S等)
- ✓ **特長ある差別化製品の拡大へ**

タイ/PTA・PET事業の再編

PTTグループとのJVへ移行 (18年12月末予定)



MCI; Mitsui Chemicals, SCG; SCG Chemicals, PTTGC; PTT Global Chemical

- ✓ **原料一貫体制による事業競争力強化**
(PX、MEG)
- ✓ PTTとの新たなパートナーシップの枠組み

安全安定運転、フル販売、コストダウンで
営業利益300億円超を安定的に確保



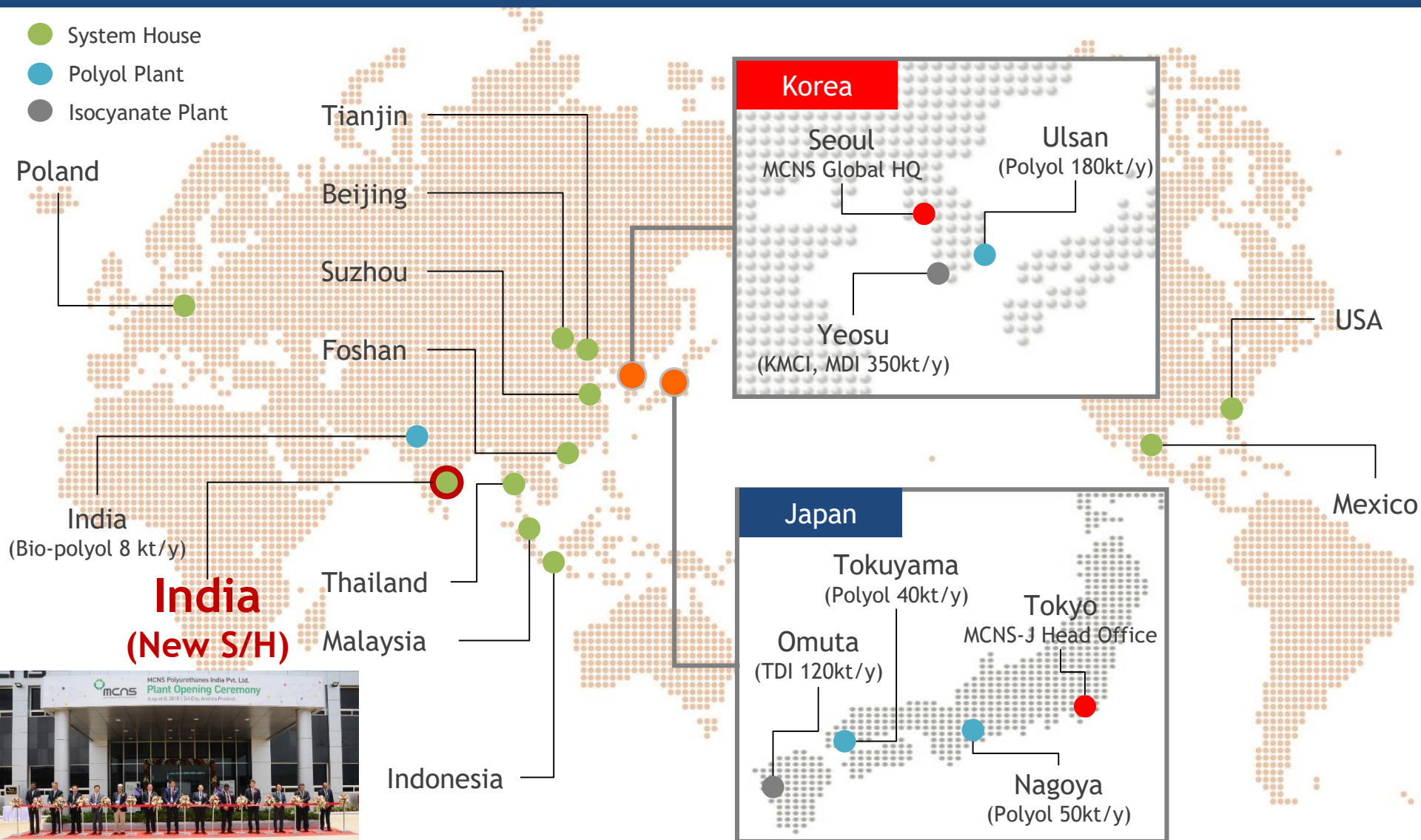
インドにシステムハウス11拠点目が稼働開始

新拠点設置など更なる地産地消によるグローバル拡大検討中

● System House

● Polyol Plant

● Isocyanate Plant



ICT関連のグループ横串機能を強化し、既存事業の拡大を推進

ICT 関連横串機能		モビリティ	ヘルスケア	F&P	次世代	基盤素材
	半導体	三井ペリクル™		イクロステープ™		特殊ガス
	ディスプレイ	TPX® プロベスト®	TouchFocus™	ストラクトボンド™	透明PI エクリオス®	
	センシング	アペル®			圧電フィルム μFLEX® 圧電ライン ピエゾラ™	
	電子材料			SP-PET オピュラン®		

FY17
売上成長 **7%以上**
営業利益 **150億円**

新たなニーズに対応した**ICT材料新事業の創出**を目指す
(半導体、IoTセンサ、イメージングセンサ)

Contents

- ▶ **Business Performance**
17年度決算と18年度ローリング予算
- ▶ **Topics on Targeted Business Domains**
ターゲット事業領域のトピックス
- ▶ **Topics on Sustainability**
ESGトピックス
- ▶ **Financial Overview**
財務状況
- ▶ **Management Target for Sustainable Growth**
持続的成長に向けて

9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを

砂浜侵食への自然工法 ジオチューブDS

日本中で発生している砂浜侵食 問題への新しいソリューション



施工の様子

埋め戻し後

(コンクリートブロック護岸工との比較)

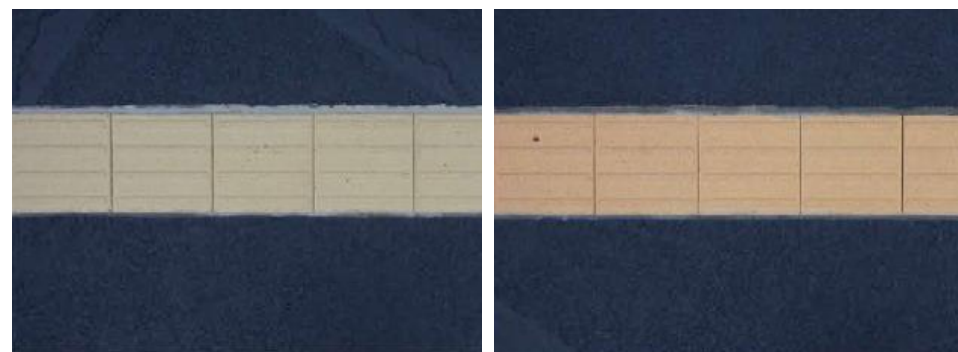
- ✓砂浜と馴染む自然景観
- ✓簡単施工
施工期間1/4に短縮、施工面積小さい
- ✓生態系保全
ウミガメの産卵実績、スナガニの保全

環境保全型工法の施工拡大
(宮崎、鹿児島、鳥取)

11 住み続けられるまちづくりを

バリアフリーと景観を両立した 点字タイルの開発

東京大学が主導する 共同開発に参画



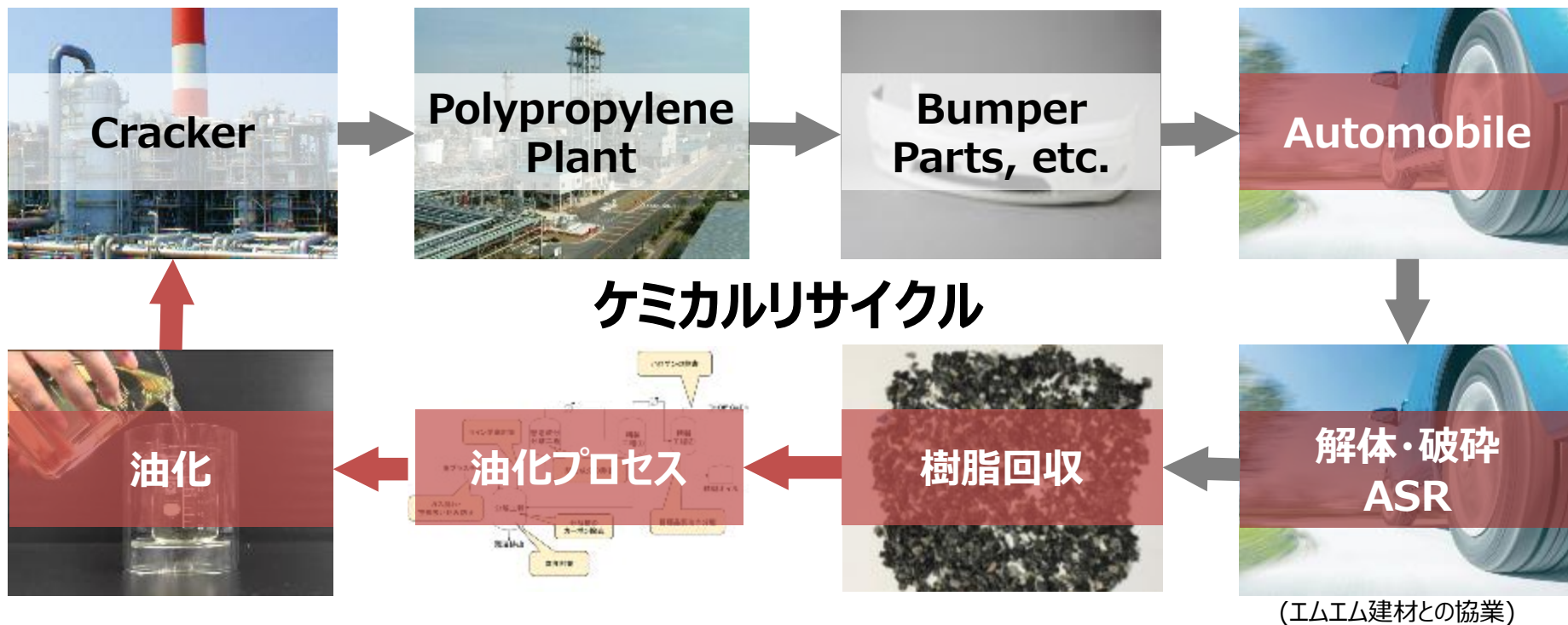
デザインシンキングのアプローチ

- ✓明度差と彩度の最適設計
- ✓ギャップ幅の改良
- ✓突起部の形状改良

2020年に向けて
18年より試験販売スタート

自動車廃プラのケミカルリサイクルチェーンの技術開発中

600KTAのシュレッダーダスト(ASR)を有効活用し、
 “Car to Car リサイクル” の実現を目指す



小試験、ベンチ設備による油化プロセス検証を進める

リサイクル性の向上に貢献するモノマテリアル包材の提案



(Oct 2018 : TOKYO PACK)



(Ny//LL パッケージ構成の代替提案例)

Nylon
接着剤
印刷
T.U.X™
蒸着T.U.X™

モノマテリアル化

エルスマート®
WPB®
印刷
T.U.X™
蒸着T.U.X™

= 超耐ピンホールLLフィルム

= ガスバリア性水系コート材
(非塩素系)

= 日本シェアNo1のLLシーラント

組織横断的なマーケティングでコンセプトの実現へ

海洋プラスチック問題対応協議会 JaIME*の発足(18年9月)

(事務局)

*Japan Initiative of Marine Environment

日本化学工業協会、日本プラスチック工業連盟、
プラスチック循環利用協会、石油化学工業協会、
塩ビ工業・環境協会

- 1 情報の整理と発信
- 2 国内動向への対応
- 3 アジアへの働きかけ
- 4 科学的知見の蓄積

プラスチック関連企業・団体が
一致団結して、社会とともに
海洋プラ問題の解決を目指す

JEANとの海洋ゴミ問題勉強会 (18年11月)



X



Mitsui Chemicals



✓ 日本における海洋ゴミ問題のパイオニアで
ある一般社団法人JEANとの勉強会を開催

✓ 広く公開イベントとして開催

*三井化学は、社員と会社の共同CSRとしてJEANの活動を2015年
から支援しています

自分ゴト化のプロセスを通じ、
私たちができる貢献を検討していく

第3回“DoGreen”活動を実施 (インド)



貧困をなくそう



すべての人に健康と福祉を

処方箋



質の高い教育をみんなに



人や国の不平等をなくそう



- ✓日・印NPO、医師、韓国レンズメーカー/ケミレンズ社と協働
- ✓医師による検眼を実施
- ✓処方箋に基づき個別にメガネを配布 (学生81名、村人160名)

労働や学習の環境改善に貢献

“Quality of View” のコンセプトのもと、社会課題ソリューションを提供

3軸経営(トリプルボトムライン)、ESGへの取り組みが評価 新たに **Dow Jones Sustainability Index (DJSI)** に採用

MEMBER OF

Dow Jones Sustainability Indices

In Collaboration with RobecoSAM 

DJSI Asia Pacificの 構成銘柄に選定



FTSE4Good

FTSE4Good

(フィッチ・フォー・グッド)
FTSE社の社会的責任
投資インデックス

FTSE Blossom
Japan

FTSE Blossom Japan Index



2018 Constituent
MSCI ジャパンESG
セレクト・リーダーズ指数



2018 Constituent
MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)



Member of SNAM
Sustainability Index
2018

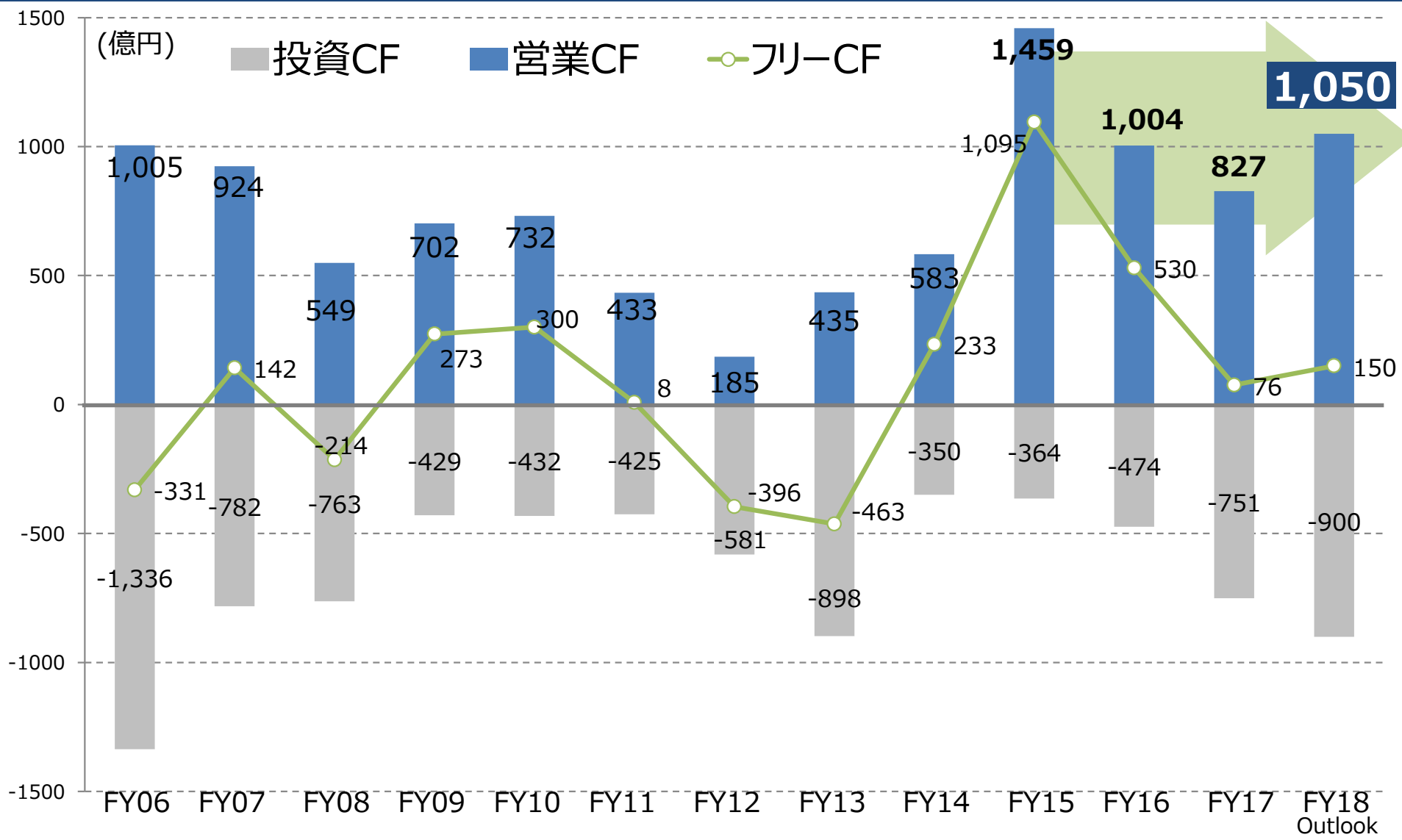
SNAM

SNAMサステナビリティ
インデックス

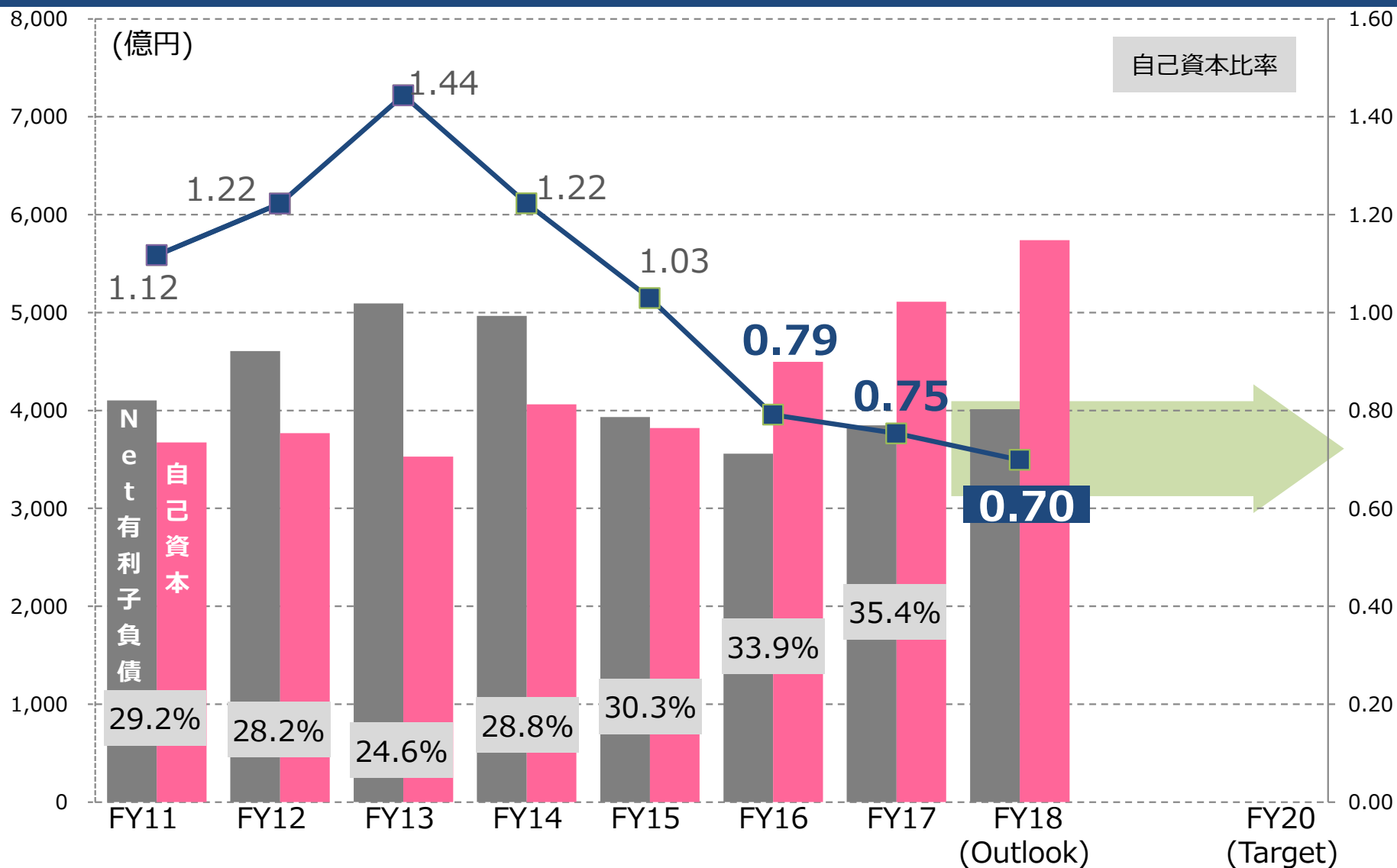
Contents

- ▶ **Business Performance**
17年度決算と18年度ローリング予算
- ▶ **Topics on Targeted Business Domains**
ターゲット事業領域のトピックス
- ▶ **Topics on Sustainability**
ESGトピックス
- ▶ **Financial Overview**
財務状況
- ▶ **Management Target for Sustainable Growth**
持続的成長に向けて

営業CFは引き続き高水準、積極投資継続

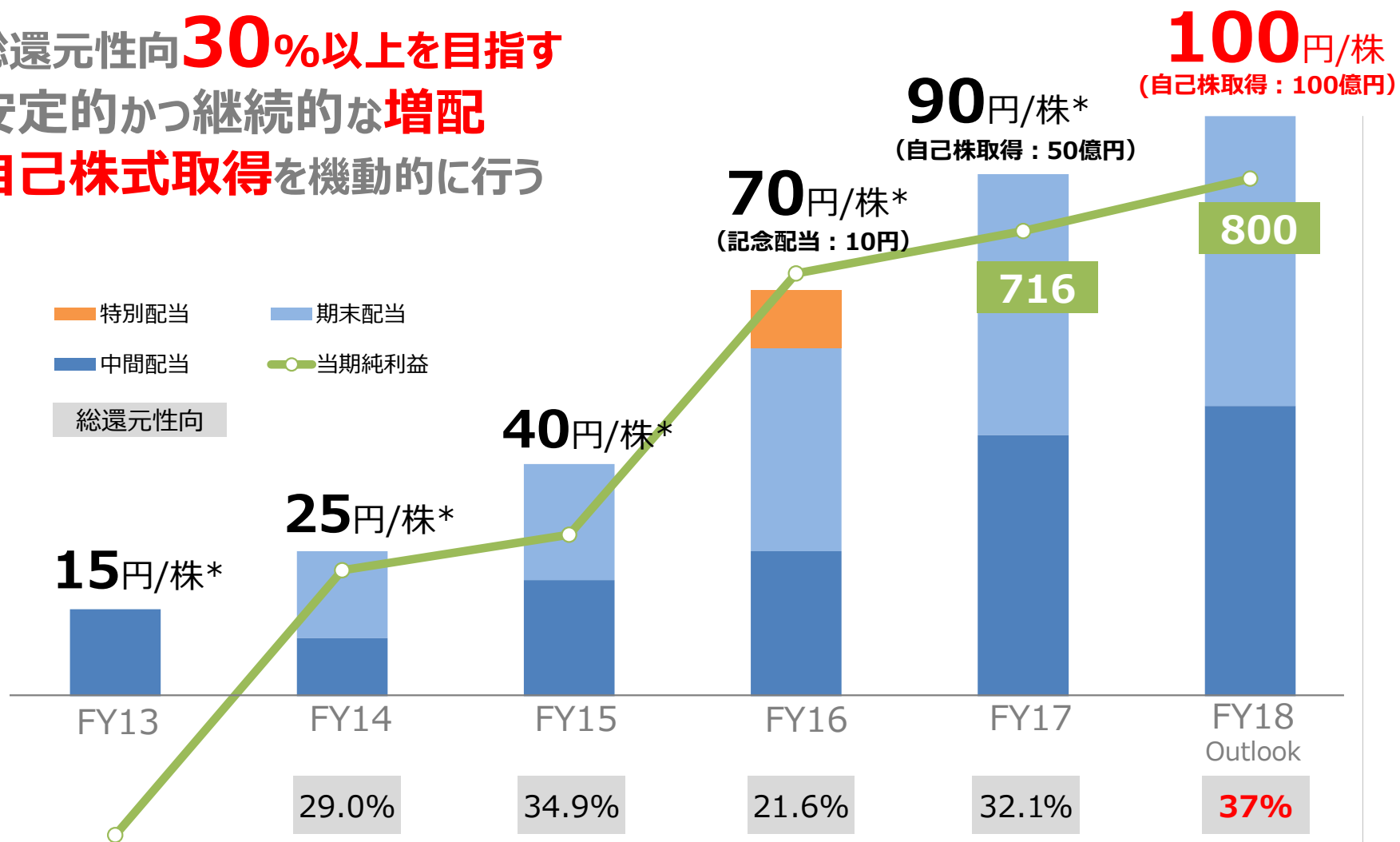


- ✓ 目標の1.0を大幅に上回る改善（0.7まで低下見込み）
- ✓ 更なる企業価値向上を目指し、積極投資継続



増配の継続、自己株式取得100億円

- ✓ 総還元性向**30%以上**を目指す
- ✓ 安定的かつ継続的な**増配**
- ✓ **自己株式取得**を機動的に行う



*2017年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を行いましたので、過去分については株式併合後の株式数を基に修正しております。

(営業利益：億円)

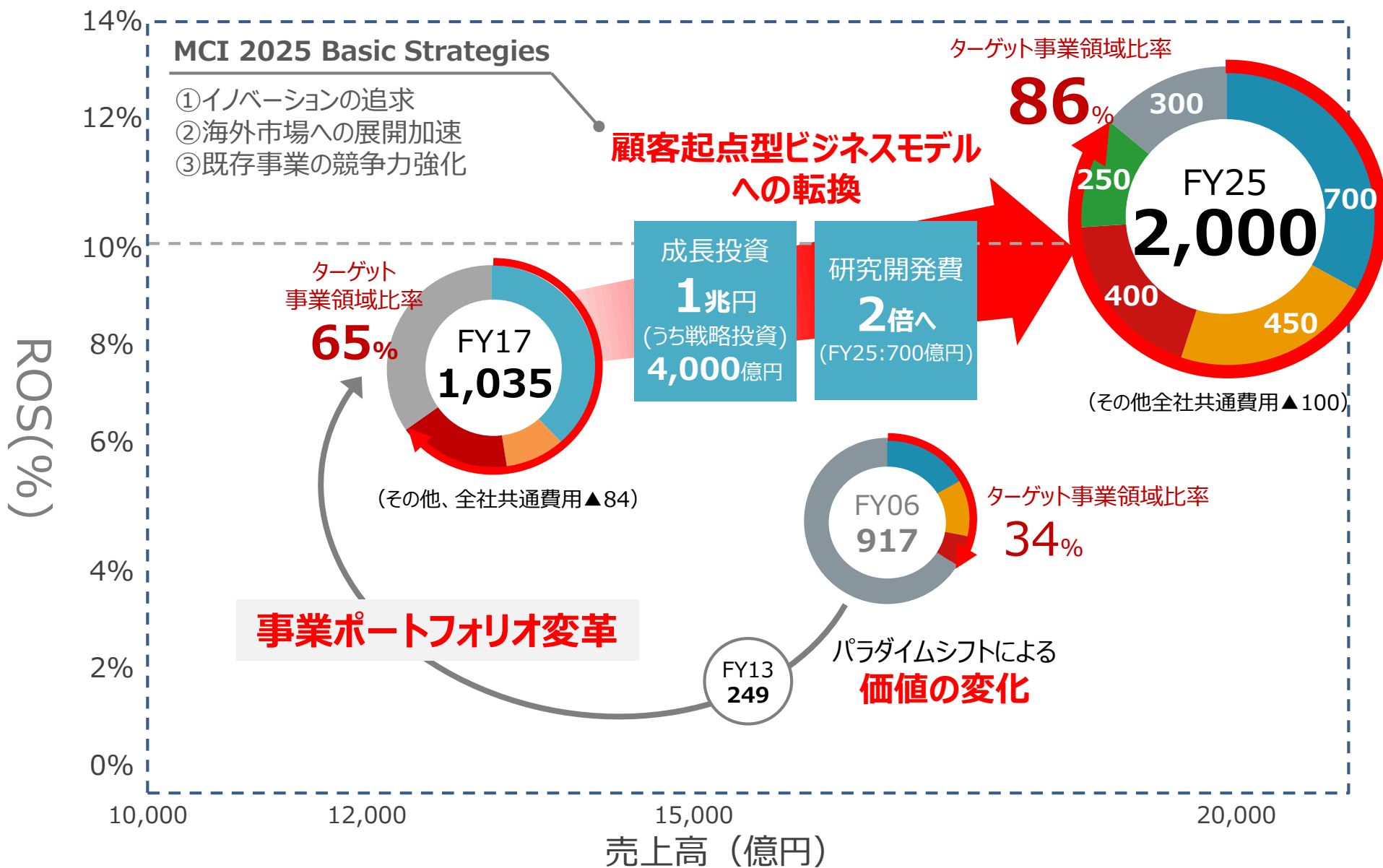
モビリティ

ヘルスケア

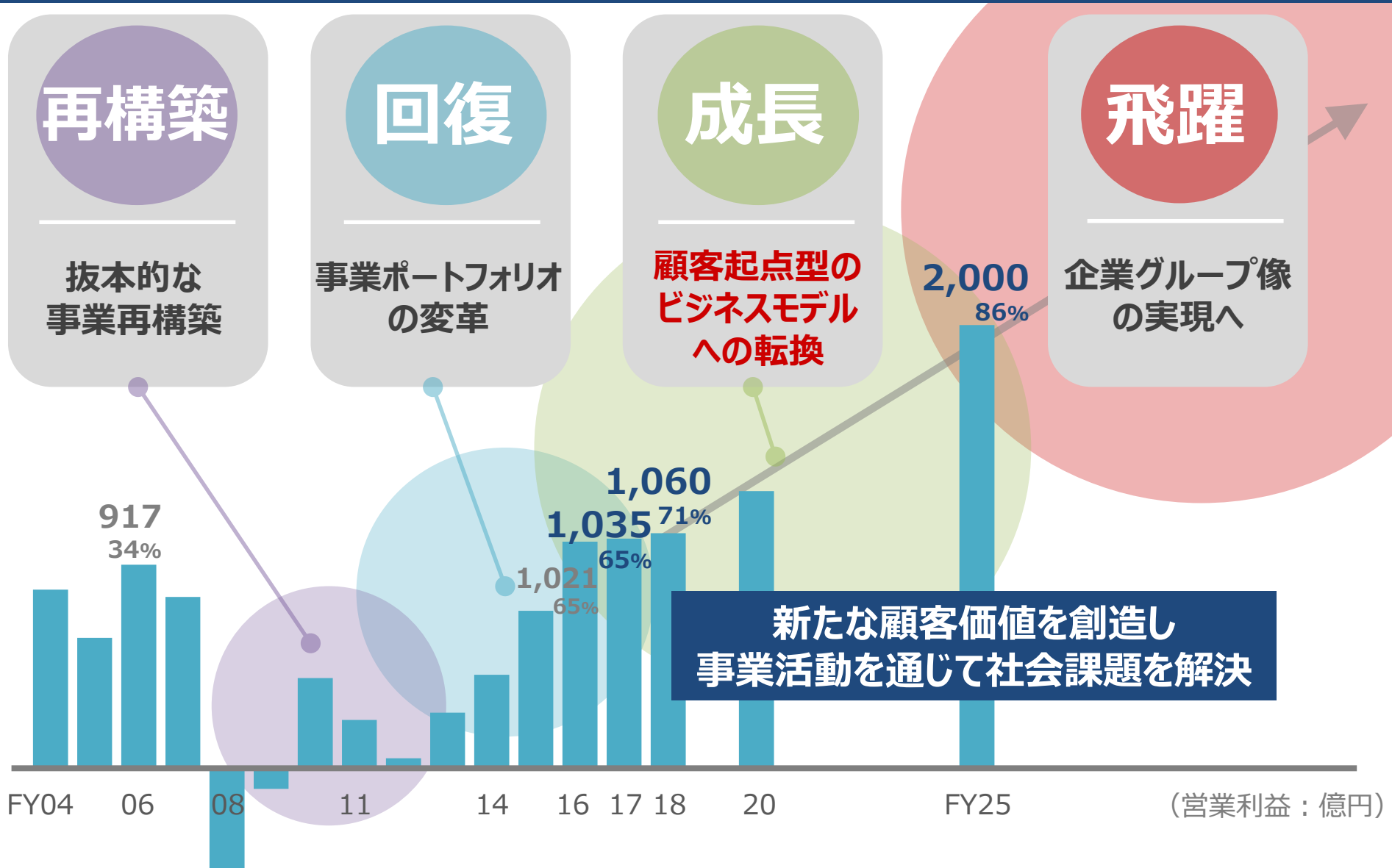
フード&パッケージング


新事業・次世代

基盤素材



絶えず革新による成長を追求し、グローバルに存在感のある化学企業グループへ





新たな顧客価値を創造し
事業活動を通じて
社会課題を解決する

0→1 MAKE IT HAPPEN



三井化学

Challenge Diversity One Team

本資料の計画は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。



GOOD DESIGN AWARD 2018

BEST 100

次世代アイウェア

TouchFocus™

GOOD DESIGN AWARD 2018

BEST 100

海のミネラルから生まれたイノベティブ・プラスチック

NAGORI®樹脂

*体験型デジタルショーケース「Touch The TouchFocus」もグッドデザイン賞を受賞しています。

ANREALAGE x Mitsui Chemicals



2018年9月 パリファッションウィークにて発表